

### スマホ普及の 影響など議論

世論調査研究大会

埼玉大社会調査研究  
センター主催の「第8  
回世論・選挙調査研究  
大会」(毎日新聞社共



催)が20日、東京都千代田区の毎日新聞東京本社毎日ホールで開かれた。「調査の新潮流―Webとモバイルと市場・世論・選挙調査―」をテーマに、研究者やインターネット調査会社、報道各社の関係者ら約150人が参加。スマートフォンが普及が調査に与えた影響や、ネットを用いた調査の可能性などについて議論した。

パネルディスカッションでは、ネット調査でパソコンに代わりスマホによる回答が増えている現状や、各種調査にスマホをどのように活用していくかなどについて意見交換。同センター長の松本正生教授「写真」は「スマホの普及で、各種調査も『モバイルファースト』が広がっていくのではないかと話した。

【倉岡一樹】